

## 野菜指定産地の生産出荷近代化計画について

野菜生産出荷安定法（昭和41年法律第103号）第8条及び第9条第1項の規定により、指定野菜産地の生産及び出荷の近代化を計画的に推進するため、広島県が樹立・変更した計画の概要を公表します。なお、計画は農業経営発展課で閲覧できます。

目標（令和9年）						
野菜指定 産地名	指定野菜名	指定産地 の区域	関係農協 （地域本部）	作付面積 （ha）	生産数量 （トン）	概 要
庄原	秋冬だいこん	庄原市	J Aひろしま （庄原）	36.0	851	新規栽培者の育成・確保に努めるとともに、複合経営を継続する。また、作業・出荷の共同化を推進することで、面積維持拡大に繋げる。
目標（令和10年）						
野菜指定 産地名	指定野菜名	指定産地 の区域	関係農協	作付面積 （ha）	生産数量 （トン）	概 要
高田	夏秋トマト	安芸高田市 山県郡北広島町	J A広島市 J Aひろしま （広島北部）	20.4	874.6	夏季冷涼な気象条件を活かした高品質生産を推進するとともに、近年の高温対策として優良苗木の導入やICT技術等を導入し、生産性の向上を図る。また、新規就農者育成事業等により、新たな担い手を確保するとともに、担い手の経営面積の拡大を進め、生産数量の増加を図る。
安芸津	ばれいしょ	東広島市 （安芸津地区）	J Aひろしま （芸南）	90.0	730	生産者の高齢化や価格低迷により、作付面積・出荷数量ともに減少しているが、ウイルス抵抗性新品種の導入により、収量を安定させ産地の維持を図る。 「安芸津マル赤馬鈴しょ協議会」を設立し、ブランド化を図ることで特産品として飛躍することを目指している。

竹原	ばれいしょ	竹原市	J Aひろしま (三原)	64.0	520	生産者の高齢化や価格低迷により、作付面積・出荷数量ともに減少しているが、定年退職者等の新規栽培者を確保するとともに、収量・品質の向上と安定化に向けて、堆肥施用による地力増進、土壌病害の防除等による連作障害対策に取り組む。また、ウイルス抵抗性新品種を導入する。
神石	夏秋トマト	神石郡神石高原町	J A福山市	18.0	1,652	新規就農者の研修事業での新規担い手の確保育成のほか、農地流動化の促進により規模拡大を目指す既存農家を支援するとともに、各種事業を活用し生産基盤の整備等を図る。 また、良質堆肥の購入による耕種的防除の徹底や土づくりを推進し、高温・強日射対策にICT技術等を導入し品質向上に取り組む。
庄原	夏だいこん	庄原市	J Aひろしま (庄原)	35.0	730	近年の異常気象による生育不良や病害虫の多発及び生産者の高齢化等の課題に対して、品種選定・病害虫防除・土づくりによる生産安定、省力機械の導入、新規栽培者の確保・育成等により、産地の維持強化を図っていく。
庄原	ほうれんそう	庄原市 三次市(旧甲奴町の区域) 府中市(旧上下町の区域)	J Aひろしま (庄原)	78.5	493	高齢化による生産者の減少や夏季の高温化による生産量減少の課題に対し、新規栽培者の育成・確保、省力化機械の導入、品種検討等により安定生産・高品質化を図る。標高の比較的低い地域での施設栽培も広がっており、引き続き、周年出荷を推進していく。

高田	春ねぎ	安芸高田市	J Aひろしま (広島北部)	56.6	850	市の事業活用により新規就農者や後継者の育成を推進し、産地面積の拡大を図る。ICTシステム等の導入拡大により土地・労働生産性の向上を図るとともに、毎週開催している経営・栽培検討会を継続的に実施し、経営能力や栽培技術の向上を図る。
高田	夏ねぎ	安芸高田市 北広島町(旧千代田町・旧大朝町の区域)	J Aひろしま (広島北部)	61.0	664	[青ねぎ] ICTシステムの導入等により、土地生産性及び労働生産性の向上を図るとともに、経営・栽培検討会を毎週開催により、経営能力・栽培技術の向上を図る。 [白ねぎ] 他品目との輪作体系や機械化一貫体系の導入、機械レンタルの利用促進により規模拡大を図るとともに、排水対策や生産管理を徹底し、単収の向上を図る。
高田	秋冬ねぎ	安芸高田市 北広島町(旧千代田町・旧大朝町の区域)	J Aひろしま (広島北部)	96.0	1,844	[青ねぎ] ICTシステムの導入等により、土地生産性及び労働生産性の向上を図るとともに、経営・栽培検討会を毎週開催により、経営能力・栽培技術の向上を図る。 [白ねぎ] 他品目との輪作体系や機械化一貫体系の導入、機械レンタルの利用促進により規模拡大を図るとともに、排水対策や生産管理を徹底し、単収の向上を図る。